

令和7年第1回定例会

一 般 質 問 通 告 書

厚 真 町 議 会



No. 1

令和7年2月12日

厚真町議会議長 渡部孝樹様

通告議員氏名

折坂泰宏 

第1回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
RTK 電波僻地の解消について	厚真町では、かねてより ICT 技術の導入に補助金を用意し、普及の一助として活用されているところであるが、RTK いわゆる自動操舵システムにおいては、携帯電話の電波を用いた運用がされているところである。しかしながら、電波の届かない圃場については RTK システムの活用が不可能な状態にある。電波事業者との協議によって電波僻地の解消に向けた取り組みを国も推奨していることから、厚真町として今後の方向性を伺う。	町長
ラーケーション制度の導入について	2023 年より愛知県で導入されてから全国の自治体でも取り入れる動きが出てきているラーケーション制度であるが、子供が保護者の休暇に合わせて学校を休み、校外で体験や研究の学びを保護者と共に行う制度として、この職種多様化の時代に合わせた取り組みが、子供たちの能力、可能性を開花させる教育として大変意義深いものとするが、厚真町の子供教育としてラーケーション制度の導入についてどのようにお考えか伺う。	教育長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



令和7年2月18日

厚真町議会議長 渡部孝樹様

通告議員氏名

橋本豊

第1回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
学校給食について	7月から11月の間、月1回ずつ、牛乳と調味料以外は全て厚真産食材を使用する「あつまの日」を実施していると思いますが、子供たちに地元産の食材をもっと食べさせてほしい。食べることで地元の豊かさを伝えていきたいと考えている。そこで以下内容について伺う。 ①地元食材利用の現状は ②残食率、食材の納入方法は	教育長
自主防災組織の設立や活動について	町内において自主防災組織を設立している自治会もあるが、このことについて伺う。 ①本来は「自分の地域は自分たちで守る」という意識の中で組織を結成するものであるが、高齢化や人口減少で役員のなり手がいないなどもあり、複数の自治会で合同の組織を立ち上げることは可能なのか。 ②設立自治会で独自に防災訓練及び避難訓練の実施状況は	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



令和7年2月19日

厚真町議会議長 渡部孝樹様

通告議員氏名

1月 藤 富 志 夫 

第1回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
介護保険について	介護保険制度がスタートして25年を迎えるが、保険料は右肩上がりで、介護報酬は見直しが続く。以下の質問をする。 (1) 今年度から訪問介護の基本報酬が引き下げられたが、その影響を考え、補てんをしたらどうか。 (2) 介護保険料はスタート時から現在まで上がり続けている。保険料の軽減対策は。 (3) 今後の介護保険運営の見通し・展望をどう持っているか。	町長
風力発電について	1月10日開催の臨時会において請願に対する風力発電施設に関する調査特別委員会の審査結果報告がなされ、付帯意見として「今後の対応として条例又はガイドライン化の整備を早急に進める必要がある」と出されたが、町の今後の動き又は町長の考えは。	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



令和7年2月20日

厚真町議会議長 渡部孝樹様

通告議員氏名

町 収 康生



第1回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
今後の子育て支援政策について	今年度中に策定される、『第3期厚真町子ども・子育て支援事業計画(案)』が町民の皆様を示され、様々なアンケート結果も掲載されている。特に「本町の子育て支援について希望すること」や「日常の子育てに悩んでいること、気になること」など、町民の皆様が感じていることの結果について、どのように反映されていくのか伺いたい。	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



厚真町議会議長 渡 部 孝 樹 様

令和7年2月21日

通告議員氏名

澤口千里 (印)

第4回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
教育行政について	令和2年度から始まった新しい学習指導要領では、学校教育を社会と共有・連携しながら実現していく「社会に開かれた教育課程」が掲げられている。 厚真町の小中一貫教育の中で、それをどのように達成していくか、現状と今後の方針を下記の通り伺う。 ① 小中一貫教育を実施して以降、小1ギャップ、中1ギャップはどのような状況だと分析しているか。生徒に対する指導で継続性を意識した取組みはなにか。また、なんらかの行事を小中合同で統合する検討はできないか。 ② 教員の負担軽減のため、体育や情報等の分野で、外部人材を積極的に活用し、カリキュラム策定や授業の実施を委託することを検討できないか。 ③ 英語教育の現状と今後の方針について伺う。また、イングリッシュキャンプの町民周知や積極的勧奨の方策について伺う。	教育長
ジェンダー平等を町政に活かす方策について	① 町政や町民生活全般におけるジェンダー平等のあり方について町長の見解を伺う。 また、「厚真町特定事業主行動計画」に掲げる女性の採用・登用の拡大等について、現在の達成状況と今後の方策について伺う。 ② 各子ども園、小中学校での名簿整理状況は。厚真町20歳の集いにおける氏名の読み上げを、男女混合名簿により実施することを検討できないか。	町長 教育長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



No.6

令和7年2月21日

厚真町議会議長 渡部孝樹様

通告議員氏名

菅原文子 

第1回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
道路維持管理について	道路舗装のひび割れや亀裂が路盤にまで及んでいる箇所が数多く見受けられる。これは積雪寒冷地特有の凍上災害によるものと考えられる。本町では除雪車のみならず工事用の大型車両も冬期間通行するため、道路も傷み危険を伴う危険が生じている。 令和7年度成立予定の予算で緊急自然災害防止対策事業費の対象事業が拡充の見込みであり、積雪寒冷特別地域の道路における凍上災害の予防・拡大防止対策について、基層及び路盤を含む対策にまで対象とされるため検討してみてはいかがかと考える。 町長の見解を伺う。	町長
関係人口の増加対策について	令和6年度町長施政方針の中で『子ども連れの長期滞在型ワーケーションのニーズに対応していくため、豊かな自然、魅力的な教育・保育、交通アクセスといった本町の優位性を活かした「保育留学」「おやこ地方留学」等の新たな移住・定住や交流人口・関係人口の創出にも積極的に取り組む』と話されている。今後行われる二地域居住促進を図るためにも重要な施策であると考え。環境作りなど、現在までの進捗状況を伺う。	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会